



## たこあげとがね作りを楽しむ

■1月5日、児童館正月行事のたこあげが台場公園で行われ、子どもたちは手作りのたこを空高くあげていました。その後には、地元の高齢者と一緒に「がね」を作り、交流を深めました。



## 田布川集落で鬼火たき

■1月9日、田の神様近くの田んぼで行われました。火の神乙女太鼓爽の演奏に合わせて火が点けられ、集まった地域住民は高々と燃え上がる炎に、それぞれの願いを込めていました。



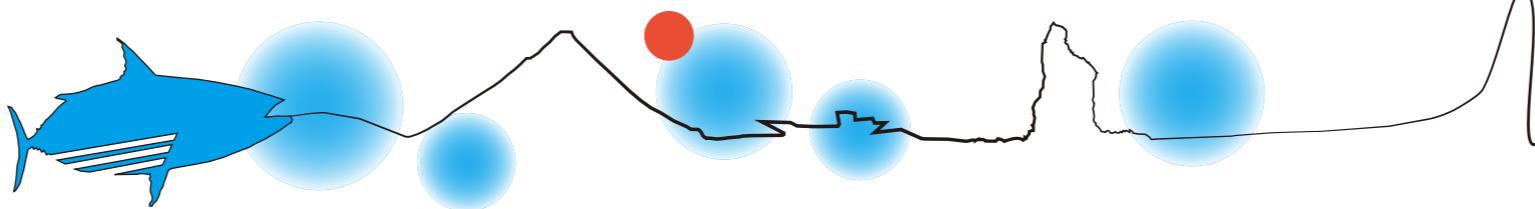
## 「薩摩青雲丸」ハワイ沖へ向け出港

■1月8日、鹿児島水産高校の実習船「薩摩青雲丸」がハワイ沖へ向け出港しました。海洋科2年生と専攻科1年生の計20人が乗船。70日間の航海で漁業実習などをします。



## 第7回自然花まつり in kigiduchaya

■1月11日に木口屋集落で開催され、たくさんの家族連れて賑わいました。参加者は餅つきやそば打ち、もちビザ作りなどの体験活動をとおし、親子の絆を深めしていました。



## 110番の日をPR

### ～枕崎警察署が「CHUO KOBAN in 桜山」を開催

1月9日、桜山小学校で枕崎警察署による110番の日のPRイベント「CHUO KOBAN in 桜山」が開催され、同校全児童や地元住民などが参加しました。

枕崎警察署の地域課員でつくる劇団「かつお武士」が、うそ電話詐欺や交通事故防止を訴える寸劇を披露したほか、男性署員の腹話術による交通安全指導やパトカー・白バイの展示などがありました。

上迫稜弥くん(5年)は「白バイに乗れてうれしかったです。劇もとても楽しかったです」と話してくれました。



## 研究・開発の成果を発表

### ～鹿児島水産高校食品工学科課題研究(企業連携推進)発表会

鹿児島水産高校食品工学科の研究課題発表会が、12月16日に市民会館で開催されました。3年生24人が5つのグループに分かれ、薩摩青雲丸で漁獲されるシマガツオを使った製品の開発や魚料理コンクールに挑戦するための新しいメニュー作り、枕崎の特産物を使った弁当作りなど、2年生から研究・開発を行ってきた成果を発表しました。発表後は、市内の水産関係業者や飲食店主など8人のアドバイザーが質問やアドバイスを行い、生徒たちは真剣な表情で聞いていました。

鰹節から取った出汁を使っての万能ダレ作りに取り組んだ松崎恵裕くんは「メンバーそれぞれが持つ知識をお互いに絞り出して、工夫しながら作ることができてよかったです。プロの方々からいただいたアドバイスを今後の研究に生かしたいです」と話していました。

## nutmegから後輩たちへメッセージ ～nutmegが別府小学校でコンサートを開催

別府小学校で1月18日、東京で活躍する同校出身の同級生デュオ「nutmeg(ナツメグ)」のコンサートが開催されました。同校全児童のほか、地元住民や保育園児など約200人が2人の澄んだ歌声に聞き入っていました。

「夢をのせて～枕崎駅～」など3曲を披露した後、「ふるさと～枕崎～」を全員で歌いました。

その後には、同校5・6年生の児童が、歌のお礼としてオリジナルダンス「かつお武士」を披露しました。

最後には、在校生や園児たちに向けて「多くの人の出会いを大切にし、夢に向かって頑張ってほしい。ひとつことを一生懸命頑張ってほしい」とメッセージを送りました。



## 昔の遊びで交流を深める

### ～第5回枕崎地区児童クラブ交流会

日常の遊びをとあして学童たちの友だちの輪(和)を広げることを目的にした、枕崎地区児童クラブ交流会が1月5日、妙見センターで行われ、市内外の学童クラブから約230人が参加しました。

参加した児童たちは、けん玉やコマまわし、鬼ごっこなどの昔ながらの遊びやニュースポーツを楽しみながら交流を深めました。

堀之内聖真くん(まくらざき児童クラブ)は「いろいろな遊びがあって楽しかったです。けん玉大会では緊張したけど優勝できてうれしかったです」と話してくれました。



## 市内全域が雪化粧 ～枕崎市に5年ぶりの大雪

1月24日の朝から降り始めた雪は、25日の午前中まで降り続け、市内全域が真っ白な雪で覆われました。本市では5年ぶりの大雪となりました。

久しぶりの雪に子どもたちは、雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと元気いっぱい遊んでいました。



## 剣士たちが上級者から学ぶ ～県地方青少年なぎなた練成大会

12月19日、20日に総合体育館で県地方青少年なぎなた練成大会が開催され、市内外からなぎなたを志す小学生から高校生まで36人が参加しました。

参加者は、公益財団法人全日本なぎなた連盟の砂川邦子範士をはじめとする講師4人から、基本動作や基本技能、礼儀作法、なぎなたの歴史などを学びました。

下園真梨菜さん(立神小5年)は「初めてなぎなたを体験してみて、難しかったけど先生に褒められるとうれしくて頑張りました。枕崎で開かれる国体に出場して勝てる選手になれるように、稽古を頑張りたいです」と話してくれました。